

## 平成 23 年度 公益社団法人地盤工学会関東支部 支部総会議事録

日 時：平成 23 年 4 月 26 日（火）午後 4 時 6 分～5 時 25 分

会 場：地盤工学会会館（JGS 会館） 大会議室（東京都文京区千石 4-38-2）

出席者：915 名（内、委任状提出者 851 名）

### 総会成立の報告

青木美智子事務局員が、平成 23 年 3 月 31 日現在の支部会員総数 4,211 名に対し、これまで受理した委任状 851 通を含め、本総会の出席者は 915 名（支部会員総数の 22%）であり、支部規程第 14 条 5 項に定める定足数（会員現在数の 20 分の 1 以上）に達し、本総会は成立した旨、報告した。

### 1. 開 会

菊池喜昭幹事長が、司会を担当し、開会を告げた。

議事に先立ち、東日本大震災で尊い命を失われた皆様に哀悼の意を表するため、出席者により黙祷を捧げた。

### 3. 議長登壇

菊池喜昭幹事長が、議長は支部長が務めることを説明し、太田秀樹支部長は議長席に着き、議事を開始した。

### 3. 会長挨拶

太田秀樹議長が、出席者に対し、本総会に出席いただいたことへのお礼を述べ、議事進行に協力願いたい旨の挨拶があり、また東日本大震災の宅地被災問題などへの地盤工学会の役割、会員数減少対策の一環としての Geo-Kanto 規模拡大案の紹介など、課題事項対処への一端について述べられた。

### 4. 審議案件

(1) 第 1 号議案 平成 22 年度事業報告

(2) 第 2 号議案 平成 22 年度決算報告および会計監査報告

菊池喜昭幹事長が、議案書の第 1 号議案の記載に沿って報告を行い、次いで佐藤謙司副幹事長が、議案書の第 2 号議案の記載にそって報告を行った。これに次いで瀬古一郎監事から、監査の結果、議案書の記載のとおり、適法かつ正確であることを認めた旨の報告があった。

これについて、太田秀樹議長が質疑をただしたところ、特に異議が無く、第 1 号議案、第 2 号議案の順に挙手により賛否を問い、両議案とも満場一致で原案どおり承認可決された。

(3) 第 3 号議案 平成 23 年度役員名簿（案）

菊池喜昭幹事長が、役員任期満了等に伴う後任の役員名簿案について議案書の記載に沿って報告を行い、これについて、太田秀樹議長が質疑をただしたところ、特に異議が無く、挙手により賛否を問い、満場一致で原案どおり承認可決された。

### 5. 報告案件

(1) 第4号議案 平成23年度事業計画(案)

(2) 第5号議案 平成23年度正味財産増減予算(案)

菊池喜昭幹事長が、議案書の第4号議案の記載に沿って報告を行い、次いで佐藤謙司副幹事長が議案書の第5号議案の記載に沿って報告を行った。

これについて、太田秀樹議長が質疑をただしたところ、特に異議は無く、事業計画に関連し、東日本大震災への対応などについて議長が出席者に意見を求めたところ、次の意見が述べられた。

① 東畑郁生会員より、東日本大震災への関東支部の具体的対応の一例として、個人の住宅被災対策を取り上げることにより、公益法人としての責務を果たし、存在認知の機会になるとの意見があった。

また、国際的なイベントの開催についても考えていただきたいとの意見があった。

② 石原研而会員より、液状化がテクニカルタームから普通の用語になった。市役所などに話をして、関東支部の会合に参加してもらうように勧誘から行うことについて意見があった。

③ 末岡徹会員より、液状化による住宅被害対策に関する支援準備、設計などの課題対処を図るべきという意見があった。

これらの意見に対し、菊池喜昭幹事長からいい提案を頂き、積極的に取り組みたいとの返答があり、太田秀樹議長からは住宅の液状化被害については、現実と合わない法体系など今回の災害で明らかとなった深刻な問題として、学会としても急いで議論する必要があるとの意見があった。

以上、議長の求めによる意見交換を経て、第4号、第5号の報告議案について、順に挙手により賛否を問い、満場一致で原案どおり承認された。

## 6. 議案審議終了

太田秀樹議長は、以上により本日の審議案件はすべて終了し、議事進行の協力に対してお礼を述べ、議長席から降壇した。

## 7. 平成22年度特別会員の表彰・地盤工学貢献賞受賞者の表彰

菊池喜昭幹事長から、表彰者の氏名を読み上げ、出席された各賞受賞者に対し表彰状、記念品等が太田秀樹支部長より手渡された。

菊池喜昭幹事長より、退任となる太田秀樹支部長、田矢盛之副支部長、小椋仁志副支部長、瀬古一郎監事が紹介され、謝意が述べられた。

引き続き、新任となる國生剛治支部長、内藤正副支部長、佐伯英一郎副支部長が紹介され、國生新支部長より、地震災害によって地盤工学会の知名度が上がり期待される存在となったことを受け、会員の協力を頂いて市民を巻き込み、会員数の増加対策も含めた活発な活動をしていきたいとの挨拶が行われた。

菊池喜昭幹事長より、本日の総会を終了する旨の挨拶を行い、閉会した。

以上

平成 23 年 4 月 26 日

議事録作成： 地盤工学会関東支部 副幹事長 佐藤 謙司

議 長： 地盤工学会関東支部 支部長 太田 秀樹

議事録確認者：地盤工学会関東支部 副幹事長 高橋 章浩

